

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名	国土調査事業	課名	維持管理課	事業No.	171
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等		測量法		
			土地家屋調査士法、司法書士法		
			国土調査法		
事業目的	対象	上村・南信濃地区の宅地、農地約6.7k㎡及び市内の地籍図と現況の相違が発見された事案			
	意図	土地の所有者、地番、地目及び筆界を調査し、地籍簿及び地籍図を作成し登記することで、地籍の明確化を図り、過去に地籍図と現況の相違が発見された場合、調査訂正を行います。			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
	国土調査法に基づき、南信濃南和田地区の地積調査を実施しました。 密を避けるため地権者との境界確認等、繰り越した前年度分も合わせ事業を実施しました。 過去に地積調査を実施した地区において、地籍図と現況に相違が発見された事案については、公図の確認と現地調査のうえ地図訂正を実施しました。 リニア関連事業に関連する地図訂正については、当該事業の進捗に支障のないよう取り組みました。		国土調査事業(補助分)	2,245						
		国土調査事業(単独分)	3,766							
		会計年度任用職員人件費3名	5,928							
		国土調査事業(補助分・令和2年度繰越)	10,780							
		その他の経費	0							
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	新規調査面積	Km ²	0	0						
	継続調査面積	Km ²	0.11	0.11						
	訂正件数	件	11	20						
3年度決算(千円)	予算額		23,220							
	決算額		22,719							
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	11,310							
		地方債	0							
		その他	2,695							
一般財源		8,714								
特定財源内訳及び補正事項 (県)地籍調査事業補助金(国1/2、県1/4) (そ)繰越金 2→3 繰越明許費 10,780千円										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	9	10	1	13,334	13,025	国土調査事業費(補助)
2	1	6	1	9	11	1	3,766	3,766	国土調査事業費(単独)
3	1	6	1	9	1	3	6,120	5,928	会計年度任用職員人件費
4									
5									
6									
7									
<p>振返り課題認識</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策により、現地での境界確認や事前説明等を見合わせざるを得ないケースが発生したため繰り越しとなった調査分を含み事業を進めました。 リニア関連事業などの大規模な事業において、地図訂正を要する個所が出現した場合には適切に修正を行っていきます。 									
<p>上記の課題解決のための有効策</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元説明会等において新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら、年度当初から計画的に進めていきます。 地籍調査事業促進のため、県に対し予算を確保できるよう働きかけます。 地図訂正個所が広範囲に及ぶ案件については、法務局・公嘱土地家屋調査士協会と十分に協議し適正に進めます。 									
<p>次年度に向けての取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画的に事業を進捗させていきます。 地籍調査に誤りが発見された場合は迅速に修正を行っていきます。 									